

平成22年度八尾市立くらし学習館指定管理者事業報告

I. 指定管理者名

NPO法人関西消費者連合会・八尾市女性団体連合会
代表者 特定非営利活動法人関西消費者連合会
理事長 角田 禮子

II. 報告期間

平成22年4月1日(木)～平成23年3月31日(木)
開館日数 298日

III. 管理運営業務の実施状況

1. 生活防衛活動

- ・生活の安全・安心のための、危険からの防衛や、被害の予防
- ・生活関連の実態調査
- ・国・府・市と連携し、課題解決のため取組
 - 食品衛生パトロール(6月14日・12月6日 参加者560人 イオンジャスコ御坊前店・はやし・西武百貨店・イトーヨーカドー等)
 - 物価・商品量目調査(11月19日 参加者59人)
 - 事業者、消費者、行政のつどい(2月23日 参加者82人)
 - NO₂大気汚染測定、空気のごれチェック(6月3日～4日 12月2日～3日 各地区小学校区100カ所)
 - 認知症サポーター養成講座(2月19日 参加者95人)

2. 教育・啓発活動

- ・生涯学習を通じて、学びとボランティアの推進
- ・消費者教育は、家庭・学校・地域社会で取り組むことを推進
- ・悪質商法の未然防止と正しい情報の啓発等
- ・家庭や地域が抱える暮らしに関わる学習講座の開催
 - 生活大学(全10回 延べ797人)
 - ダイヤモンド大学(全8回 延べ389人)
 - 女性教育講演会(4月8日 参加者96人)
 - 消費生活入門講座(5月24日～28日 参加者196人)
 - 消費者教育基礎講座(9月27日～29日 参加者171人)
 - 子ども消費者教室(7月21日～23日 参加者138人)
 - 食育・親子料理教室・子どもおやつづくり試食講座(12月6日 参加者65人)
 - 食育・親子料理教室(2月26日 参加者30人)
 - くらし学習館講座(17講座 延べ6,710人)
 - 八尾市消費生活展(10月8日～13日 参加者150人 市民サービスコーナー)

3. 相談活動

- ・消費者被害の未然防止
- ・だれもが相談できる窓口としての体制づくり
- ・時期に応じた110番体制(警察等の協力)
 - くらしの相談、子育て相談、消費者相談、医療相談等(平成22年4月～平成23年3月、相談件数2,363件)
 - 子ども虐待110番
 - 出張講座(樟蔭東高校 平成23年1月26日 参加者991人、大阪経済法科大学 12月1日 参加者251人、山本・竹湊・永畑地区 参加者120人)

4. 社会参加活動

- 消費者大会（8月6日 参加者1,200人 プリズムホール）
- 女性フェスティバル（11月13日 参加者1,800人 プリズムホール）
- 八尾河内音頭まつり（8月28日 参加者230人）
- 大阪府消費者研究発表大会（3月5日 参加者37人）
- 助け合いバザール（4月・8月・10月・11月 参加者約600人）
- 独立行政法人製品評価技術基盤機構(ナイト)講義（4月22日～ 全15回 延べ285人）等

5. 施設の管理

- ・清掃管理業務 警備業務 樹木管理剪定業務 消火器スプリンクラー等消防設備点検

IV. 利用状況並びに利用拒否等の件数及び理由

1. 利用状況

学習館利用者総数	24,818人
学習室(1F)	11,370人
和室(2F)	1,279人
研修室(2F)	12,169人

2. 利用拒否の件数及び理由

利用拒否はありません

V. 管理運営経費の収支状況

[収入の部]

(円)

科目	本年度決算額	内容
委託料	7,772,000	
合計(A)	7,772,000	

[支出の部]

(円)

科目	本年度決算額	内容
人件費	2,469,000	ボランティア5人
需用費	1,155,333	消耗品・交通費・図書費等
光熱水費	559,158	電気・ガス・水道等
役務費	1,036,146	消費者相談委託費・通信費等
使用料及び賃借料	259,269	コピーリース料・会場車両借上げ料
学習館維持管理委託料	512,510	清掃点検業務・セコム・樹木管理剪定料等
事業費	1,528,060	講演会等消耗品・講師等謝礼・講演会展示関係印刷等
消費税	252,524	
合計(B)	7,772,000	
差引(C=A-B)	0	